

平成26年12月伊賀南部環境衛生組合議会第182回臨時会会議録

平成26年12月25日（木曜日）

議 事 日 程

平成26年12月25日（木曜日）午前10時59分 開議

日程第1 会議録署名議員の指名

第2 会期の決定

第3 諸般の報告

第4 議案第7号 平成26年度伊賀南部環境衛生組合一般会計補正予算（第1号）
について

（提案理由の説明、質疑、討論、採決）

第5 議案第8号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

（提案理由の説明、質疑、討論、採決）

出席議員

浦崎 陽介 田中 寛 富田真由美 中井 洸一 中谷 一彦
三原 淳子 森 正敏 森脇 和徳 幸松 孝太郎 吉住 美智子

説明のため出席した者

管理者 亀井 利克 副管理者 岡本 栄
副管理者 前田 國男 事務局長 大西 昌男
総務担当参事 藤岡 善光 総務担当参事 山下 豊
総務担当参事 牧野 頼悌 総務室長 手島 左千夫
業務室長 酒井 隆郎

事務局職員出席者

書記長 田中 耕作 書記次長 米山 暢子
書記 羽後 和秀 書記 高倉 俊明

午前10時59分開議

(吉住美智子議長席に着く)

議長(吉住美智子) ただいまから平成26年12月伊賀南部環境衛生組合議会第182回臨時会を開会いたします。

これより本日の会議を開きます。

~~~~~

日程第1 会議録署名議員の指名

議長(吉住美智子) 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第93条の規定により、幸松孝太郎議員、田中覚議員を指名いたします。

~~~~~

日程第2 会期の決定

議長(吉住美智子) 日程第2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本組合議会臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思いを。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(吉住美智子) ご異議なしと認めます。よって会期は、本日1日と決しました。

~~~~~

日程第3 諸般の報告

議長(吉住美智子) 日程第3、諸般の報告をいたします。

監査委員から平成26年10月及び11月に執行した例月出納検査結果の報告を受けました。並びに平成26年度執行の定期監査結果の報告を受けました。報告書は、お手元に配付のとおりであります。

~~~~~

日程第4 議案第7号 平成26年度伊賀南部環境衛生組合一般会計補正予算(第1号)
について

議長(吉住美智子) 日程第4、議案第7号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。管理者。

(管理者亀井利克登壇)

管理者(亀井利克) ただいま上程されました議案第7号、平成26年度伊賀南部環境衛生組合一般会計補正予算(第1号)につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

今回お願いいたします補正予算は、本年の人事院勧告並びに来年1月から名張市において実施する給与水準適正化の影響分を反映させるとともに、人事異動等に伴う人件費の精査のほか、それぞれの事業進捗を踏まえ、所要額の精査をいたしましたものでございます。

それでは、歳出からご説明申し上げます。

まず、総務費の一般管理費をはじめ、環境衛生費の各費目における職員人件費等におきましては、人事院勧告や給与水準の見直しに伴う影響のほか、収集及びクリーンセンター業務体制の見直しによる職員の配置換えに伴いそれぞれ所要額の精査を行っております。

また、環境衛生費の収塵車管理費におきましては、本年2月の労務単価の見直しに伴い、ごみ収集業務委託費に668万円を増額するとともに、7月に実施した入札の結果、指定ごみ袋の製造管理に係る契約単価の増嵩により1,020万円を増額いたしております。クリーンセンター費におきましては、安定操業に努めた結果、燃料費で290万円を減額するほか、し尿処理場費におきましては、施設機器の更新に対して入札に伴う委託料の減額分を予算の組み替えにより対応いたしております。また、最終処分場費及びストックヤード費におきましては、使用電気量に係る利用者賦課金の負担増により、光熱水費をそれぞれ増額いたしております。

続きまして、歳入についてご説明申し上げます。平成25年度決算確定に伴う繰越金の精査により1,517万8,000円を減額するとともに、老朽化したごみ収集車両の売却収入として121万2,000円を計上いたしております。この結果、分担金では名張市分が3,764万1,000円、伊賀市分が662万円のそれぞれ増額となり、あわせて4,426万1,000円を増額いたしております。これらによりまして、総額3,029万5,000円を追加し、平成26年度予算総額は18億6,519万5,000円といたしております。

何とぞよろしくご審議を賜りまして、ご決定くださいますようお願いを申し上げ、提案理由のご説明とさせていただきます。

議長（吉住美智子） これより質疑を行います。なお、本日の質疑は、会議規則第43条の規定により3回までといたします。浦崎議員。

議員（浦崎陽介） 先ほどちょっと聞き漏らしまして、本会議場で質疑させていただきますけれども、職員人件費が上がっております、その中で職員人件費ということで関連して質疑をさせていただくんですけども、これまでこの伊賀南部環境衛生組合の方の中でも

事故等が職員に対してありました。報告もありましたけども、けがをしたという報告が。その後安全管理等をしっかりしているということで、議会でもこれまでもご報告がありましたけども、しっかりとその後、安全の徹底というんですか、そういうことは当時言われてたことが現状はできているのかどうか。その後、軽微な事故等が一切ないのかどうか。お伺いをいたします。

議長（吉住美智子） 事務局長。

事務局長（大西昌男） 事故等でございますが、今年度大きな事故、そういうものは職員及び委託含めてございません。ただ、軽微な事故は、例えばくぎで手を刺したとか、すりむいたとかそういうふうなはございますが、公務災害とか労災とそういうふうな事故はございません。安全管理につきましては、以前からございます職員の安全衛生委員会、それから委託業者につきましては毎月の定例会等々の中で、安全には十分注意していただくような会合をもっております。

以上でございます。

議長（吉住美智子） 浦崎陽介議員。

議員（浦崎陽介） ありがとうございます。徹底した安全管理を行っていただきたいと思っております。まだ、ヤードの中の例えばワイヤーが出てた部分があったと思っております。ワイヤーを立てて転落防止っていう、あれは変更されたとかされなかったとかということを知りたいんですけども、どのようになったんでしょうか。

議長（吉住美智子） 事務局長。

事務局長（大西昌男） 転落防止の安全ベルトのことだと思います。

2メートル以上の高低差がある場合には、そういうベルトをつけて作業しなければならないと労働安全衛生規則になっておりまして、今まではその柱にそういう安全帯をつけて落ちないようにしておったんですけども、それでは動きが悪いということで、上にバーを通しましてわっかをつけまして自由に動くようにして安全性を確保して、平成25年度改良を行いました。職員はそれをつけて作業するという、それから委託業者さんで委託業者さんなりその大量に持ち込まれる事業系の方につきましては、トラックの上で作業するという、そういうふうな安全帯を必ずつけてもらうということでしております。ただ、乗用車等で一般に持ち込まれるお客さんにつきましては、ずっと手前に線引きまして、そこの手前に降ろしていただいて、あとはピットに投げ込む等々の作業は、その安全帯をつけた職員が行うということで、落下防止の安全を確保してお

ります。

議長（吉住美智子） 浦崎陽介議員。

議員（浦崎陽介） ありがとうございます。持ち込む方から不便を感じてるっていう声も聞き及んだことがありました。それこそ委託業者の従業員の方だとか直接持ち込む方から、その辺のどのような苦情というんですか、これまでその変更を事務局の方に届いていたのかということがあればお答えいただきたいんですけど。

また、たしか床面がつるつるしてた部分があったと思うんですけど。滑りやすかった部分。改修の方はできたんでしょうか。いかがですか。

議長（吉住美智子） 事務局長。

事務局長（大西昌男） 安全帯をつけるのがまず面倒くさいわけでございますので、そういうふうな面倒くさいというのがありました。これは規則で決まっておりますし、安全第一でございますので、安全第一、効率はその次というふうなことで我々お願いしております。それを守っていただけない方につきましては、もう搬入禁止というふうなことも考えておりますが、皆さん理解していただきまして、面倒くさいけどもつけていただいておりますというふうな状況でございます。

それからプラットフォームの滑りの防止でございますが、昨年度滑り防止の措置を行いまして、車の走る部分につきまして滑り止めというふうなことをしております。

以上でございます。

議長（吉住美智子） 三原淳子議員。

議員（三原淳子） 補正予算について質問いたします。

今回の補正予算では、名張市給与改定に基づく人件費の増額、それから労務単価の増に合わせた委託料の増額が主なものであります。歳入の面では、繰越金の減額がありました。この理由は容プラやペットの再生品による収入が減ったと、あとは一部の修繕があったと聞いております。このことにより予算総額がこれまでの中でより大きくなっております。これから分担金っていうのも増額となったということで、クリーンセンターの安全で安定した稼働のために維持管理費の増額を抑えるべく適切な保守点検というのが大変重要になってくると思います。このことについてどのように今後進めていくのか、どのようにお考えなのかをお答えください。

議長（吉住美智子） 事務局長。

事務局長（大西昌男） クリーンセンターの維持管理費につきましては、年々増額という

ふうなことになっております。人件費も含めまして労務単価、それからまず保障期間が平成24年度で延長も含めまして終わったと、25年度からはそのままこちらで出費になったということ、それから消費税なり電気料金というふうなことで、かなり増額をしております。また、修繕料につきましても機器の更新、故障等に対応していかなければならないとこれも安定操業、安全操業のために必要なものと思っております。それとまた、一方では経費の節減っていうのも重要なことだと思っておりますので、バランスを取りつつどちらかコストだけにこだわるというふうなことでもなく、ただ、幾ら使ってもいいということではございませんので、そういうふうなバランスをとりながら、今後も安全安定操業に努めていきたいと思っております。

議長（吉住美智子） 三原淳子議員。

議員（三原淳子） このガス化溶融炉というのは非常に専門的で、知識と技術が要するというふうに聞いております。これを操作するのはやはり人であってその人材っていうのが重要になってくると思います。三機化工または三機本体からの助言もあったと思います。それをもとにまた近畿大学との連携もあったと思います。それを十分に発揮して安全で安定な稼働をして、そして総額を抑えていくということをしかりと実現してください。

それから、今回は労務単価を上げて、委託料も上げております、これがしっかりと労働者にそれが波及できるように、そのところも税を納めているわけですから、税を使って委託料を払っているわけですから、しっかりとそれが正確に労働者に、労働条件がよくなるようにしていただきたいと思いますが、このところはいかがでしょうか。

議長（吉住美智子） 事務局長。

事務局長（大西昌男） ごみ収集委託料につきましては、労務単価が上がったということで補正をお願いしております。これはしっかりと労働者に行くようにということで、ご意見いただきました。なかなか厳しい3K職場と呼ばれる職場の一つであろうと思いますが、毎日の乗務員を見てみますと、去年と変わらぬメンバーの顔ぶれでございますし、余り給料が良くないから替わったとか辞めたとかというのも見受けられませんので、そういうふうな部分につきましては、反映されているのかなということで推測いたしております。

議長（吉住美智子） ほかに質疑等ございませんか。田中覚議員。

議員（田中覚） 今の提案理由をお聞かせをいただきまして、特に給与費にかかわる部分

が今回の補正予算のメインなんだろうということを理解をさせていただきました。

給与費の中に占める特殊勤務手当というのがございますが、もう随分と前から各自治体が特殊勤務手当の見直しをやっています。この組合として特殊勤務手当の見直しを今後されていくおつもりがあるかどうかをお聞かせいただきたいと思います。

議長（吉住美智子） 事務局長。

事務局長（大西昌男） 現在清掃員に対しまして特殊勤務手当というのを支給してございます。特殊勤務手当につきましては全国的に見直しをされておるといふような状況でございますが、我々も今後どうするかということにつきまして検討してまいりたいと考えております。

議長（吉住美智子） 副管理者。

副管理者（前田國男） 特殊勤務手当につきましては、名張市の基本的な方針ではございますけれども、来年度以降に向けてどのようにさせていただくか、全庁的な特殊勤務手当、さらにはこの伊賀南部環境衛生組合の特殊勤務手当につきましても見直しの方向で、今検討をさせていただいてる最中でございます。

議長（吉住美智子） 田中覚議員。

議員（田中覚） 今回提出いただきました予算に関する説明書の中、それで特殊勤務手当、代表的な特殊勤務手当の名称、清掃業務手当、この組合は清掃業務を主に取り扱っていただく業務であって、そこに対する特殊勤務手当、本当に市民は理解できるんだろうかというようなことも十分にご勘案の上、見直しの方、鋭意努力していただくことを要望します。

以上です。

議長（吉住美智子） ほかに質疑はございませんか。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（吉住美智子） ないようでありますから、これをもって質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（吉住美智子） 討論がないようでありますので、討論を終結いたします。

これより議案第7号について採決いたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の議員の起立を求めます。

（賛成者起立）

議長（吉住美智子） 起立全員であります。よって議案第7号は、原案のとおり可決されました。

~~~~~

日程第5 議案第8号 公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて

議長（吉住美智子） 日程第5、議案第8号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。管理者。

（管理者亀井利克登壇）

管理者（亀井利克） ただいま上程されました議案第8号、公平委員会委員の選任につき同意を求めることにつきまして、提案理由のご説明を申し上げます。

本議案は現在欠員となっております公平委員会委員に、山中美代子氏を選任することについて、地方公務員法第9条の2第2項の規定により議会の同意を求めるものであります。ご承知のとおり、山中氏は昨日の任期満了日まで、当組合の公平委員会委員を務められており、地方行政に豊富な経験と深い見識を有し、また人格が高潔で公平委員会委員としてまさに適任者であると確信し、委員をお願いするものでございます。

何とぞよろしくご同意を賜りますようお願いを申し上げ、提案理由のご説明といたします。

議長（吉住美智子） これより質疑を行います。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（吉住美智子） 質疑がないようでありますから、これをもって質疑を終結いたします。

これより討論を行います。

（「議事進行」と呼ぶ者あり）

議長（吉住美智子） 討論がないようでありますので、討論を終結いたします。

これより議案第8号について採決いたします。本案は、原案のとおり同意することに賛成の議員の起立を求めます。

（賛成者起立）

議長（吉住美智子） 起立全員であります。よって議案第8号は、原案のとおり同意することに決しました。

~~~~~

議長（吉住美智子） 以上をもちまして本組合議会臨時会に付議されました事件はすべて

終了いたしました。

これをもって、平成26年12月伊賀南部環境衛生組合議会第182回臨時会を閉会いたします。

午前11時17分閉会



議長は、この会議録をつくり、署名者とともに署名する。

議 長

議 員

議 員